



# ニイガタIDSデザインコンペティション2022 審査について

ニイガタIDSデザインコンペティションは、「モノの色や形」だけではなく、作り手の思いやこだわり、企画から生産、販売までのプロセス、そして社会へのコミュニケーションという視点で評価・表彰しています。今回の展示では、2022年3月3日に行った審査で決定したIDS大賞／新潟県知事賞をはじめとした全12点をご紹介します。

## ■ 審査委員PROFILE



**村田 智明** 審査委員長  
株式会社ハーズ実験デザイン研究所  
METAPHYS 代表取締役



**後藤 千夏** 審査委員  
株式会社東急ハンズ  
執行役員 商品戦略部長



**土居 輝彦** 審査委員  
株式会社ワールドフォトプレス  
mono マガジン 編集ディレクター



**馬場 省吾** 審査委員  
公立大学法人長岡造形大学  
学長



**道面 和敬** 審査委員  
株式会社世界文化リテイリング  
執行役員 商品開発部長



**松井 龍哉** 審査委員  
フラワー・ロボティクス株式会社 代表取締役  
デザイナー／美術家

## ■ 審査の基準・視点

趣旨に基づき、応募商品を以下の基準及び各審査委員の多角的な視点に立って審査しました。

審査基準	企画力	実現力	市場力
審査の視点	<p><b>生活提案性</b> 新しいライフスタイルや生活行動の楽しみ、個人の可能性拡大など、これからの生活への魅力ある提案か。</p> <p><b>社会性</b> SDGsへの配慮や、多様な価値観を許容する社会の実現、地域の活力づくりや住みやすい都市づくりなど、次代へ、共感できる提案か。</p>	<p><b>人間性</b> 色彩や触感、形態など、人間的な感性を惹きつける魅力があるか。また、文化や伝統、次代への多様な感性を表現するものか。</p> <p><b>機能性</b> 使いやすさ・分かりやすさ安全性など、ユーザーに対する配慮がなされているか。</p> <p><b>生産性</b> コンセプトが明確であり、企画から生産、販売までのプロセスが計画されているか。また新潟の産地の力を生かし、高めるものか。</p>	<p><b>情報性</b> 話題性や、仲間との共有性、自己表現効果など、顧客の興味をひく情報力を持つか。また、視覚的個性や写真映える商品形態やパッケージ、覚えやすいネーミングなど、売り場やネット販売の魅力があるか。</p> <p><b>市場性</b> ターゲット特性が明確か。ターゲットに相応しい価格設定と品質設定か。買い場行動や買い方行動を考えているか。個性化対応やギフト仕様など産地の力を生かしているか。</p>



# ■ 審査結果（各賞） エントリー65点／54者

IDS 大賞／新潟県知事賞



くみ木の森

Ibiza 高井 幸江（新潟市）

IDS 準大賞



KOGU シリーズ

下村企販株式会社（燕市）

IDS 賞 ライフ部門（ライフ・バリュー賞）



マルチパスタパン

燕三条キッチン研究所（燕市）

IDS 賞 ライフ部門（パーソナル・バリュー賞）



8in1  
マルチコンパクト  
ハサミ

株式会社アイガーツール（三条市）

IDS 賞 ソーシャル部門（プロ・バリュー賞）



NK-125MA

株式会社ナカヤ（三条市）

IDS 賞 ソーシャル部門（ソーシャル・バリュー賞）／  
新潟日報社賞



Co育て  
ワーキングステーション  
長岡

有限会社不動軸（長岡市）

IDS 審査委員賞（村田審査委員長）



TSBBQ カードコンロ

株式会社山谷産業（三条市）

IDS 審査委員賞（後藤審査委員）



NEST

株式会社福宝（新潟市）

IDS 審査委員賞（土居審査委員）



1人用 蒸かし鍋

有限会社インダ器物（燕市）

IDS 審査委員賞（道面審査委員）



STORIO  
ブックスタンド

ストーリーオ株式会社（小千谷市）

IDS 審査委員賞（馬場審査委員）



CONFOCUS  
レターカッター

株式会社タケダ（燕市）

IDS 審査委員賞（松井審査委員）



サーキュレーター付  
パワースチーム式加湿器

株式会社SANKA（三条市）